

安土桃山時代より謳い継がれる
志賀海神社伝承の謡曲が
復曲能として今ここに蘇る！
福岡にて待望の八年ぶり再演。

復曲能

わたつみ

福岡公演

令和7年9月14日(日) 13:30開演 [12:30開場]

会場 大濠公園能楽堂

[福岡市営地下鉄空港線 大濠公園駅下車 ③⑥出口より徒歩約7分]

主宰 わたつみプロジェクト実行委員会

協賛 志賀海神社

チケット SS[正面指定]15,000円 S[正面指定]12,000円
A[正面指定]10,000円 A[後方]正面指定10,000円
B[脇・中正面指定]8,000円 C[後方]脇・中正面自由15,000円

取扱所・お問い合わせ
花習塾事務局

Tel. & Fax. 075-494-6665
mail: tsumugi@kashujuku-noh.kyoto

7月5日(土)10:00
より予約開始

チケット御予約は
こちらから
↓



前日の13日(土)夕刻より、
志賀海神社にて「わたつみ」の
奉納を行います。詳細裏面

(片山伸吾 改作・補綴)
復曲能 わたつみ
片山伸吾
味方玄
田茂井廣道
宝生欣哉「人間国宝」
小笠原由祠
茂山逸平
杉信太郎
大倉源次郎「人間国宝」
白坂信行
前川光範

舞囃子

花月「なげき」

片山峻佑

仕舞 碓「さねた」

片山九郎右衛門

仕舞 碓 潜「いかりなづき」

浦田保親

番組

13:30

舞囃子 花月 -Kagetsu-

—七歳で天狗にさらわれた花月は父と対面し、これまでの身の上を話した後、ともに仏道修行の旅に出る

シテ/花月

片山 峻佑

笛	杉 信太郎	地謡	大江 信行
小鼓	大倉伶士郎		深野 貴彦
大鼓	白坂 信行		宮本 茂樹
			大江 広祐
			谷 弘之助

御挨拶 復曲能「わたつみ」について

わたつみプロジェクト実行委員長 中澤 弘幸

仕舞 砧

-Kinuta-

—訴訟のため長らく上京して帰らぬ夫を想い、慰みに砧を打つ妻。はたしてこの音は夫に届くのだろうか

シテ/芦屋某の妻

片山九郎右衛門

仕舞 碇 潜

-Ikarikazuki-

—壇ノ浦にて平家の最期を悟った知盛は、教経達とともに「名」を残して死ぬ道を選ぶ。奮闘の末、知盛は碇を蹴き...

シテ/平知盛の霊

浦田 保親

地謡	古橋 正邦
	橋本 光史
	橋本 忠樹
	河村 和貴
	浅井 風矢

——休憩15分——

14:45

復曲能 わたつみ -Wadatsumi-

前シテ/阿曇知家

後シテ/底津綿津見神

片山 伸吾

前ツレ/矢田部知長

後ツレ/表津綿津見神

味方 玄

前ツレ/宮本知義

後ツレ/仲津綿津見神

田茂井廣道

ワキ/松浦某

アイ/社人

アイ/島の人

宝生 欣哉

小笠原由詞

茂山 逸平

笛	杉 信太郎	地謡	片山九郎右衛門
小鼓	大倉源次郎		浦田 保親
大鼓	白坂 信行		古橋 正邦
太鼓	前川 光範		深野 貴彦
			橋本 忠樹
			宮本 茂樹
			河村 和貴
			片山 峻佑
後見	橋本 光史		
	大江 信行		
	大江 広祐		

16:30 終了予定

取扱所・お問い合わせ

チケット御希望の方は、下記のQRコードよりお申し込みください。

■花習塾事務局

Tel. & Fax. 075-494-6665

e-mail : tsumugi@kashujuku-noh.kyoto



わたつみ解説

夢のお告げを受けた松浦某が志賀大明神に参詣すると、どうやら今日は神事が行われる様子で賑わっている。松浦某が神職らしき人達に所の謂われを尋ねると、神職の阿曇知家は、今日は漁獵(かりすなどり)の祭礼があることや、周りの名所について教える。さらに神職達は祭礼を執り行う様子を見せ、神社の来歴や神功皇后が三韓征伐の際神楽を奏して海神を招来したことなどを語る。そして自分達は三社の神であると告げ、御笠山へと消えてゆく。

やがて夜になり、社人が細男(せいのお)の舞を舞っていると、わたつみの神達が現れ、その昔神々が集まって神楽を奏した様子を再現し、舞を舞いこの世を寿ぐ。そして夜は白々と明けてゆくのだった。

「わたつみ」は古来より“海神の総本社”“龍の都”と称えられ、玄界灘に臨む海上交通の要衝である博多湾の総鎮守として、志賀島に鎮座する志賀海神社に伝わる社伝謡曲です。長年謡のみ社人によって伝えられてきましたが、型を加えた「能」の形に完成させるということが神社の悲願でした。そしてようやく2017年に神社での奉納後、大濠公園能楽堂にての初上演に至りました。その後、京都と東京での公演を経て、この度福岡での再演が実現しました。

奉納の御案内



「わたつみ」の再演を記念し、前夜に志賀海神社にて奉納を行います。祝詞奏上のあと、舞囃子形式による「わたつみ」の上演と本公演の御案内を演者よりさせていただきます。なおこれはあくまで奉納でございますので、お席等の御用意はございません。また雨天の場合も決行いたします。お出ましの場合はあくまでも参拝としてお越しくださいますよう、お願い申し上げます。

令和7年9月13日(土) 18:00頃より約一時間

於/志賀海神社 福岡市東区志賀島877 tel.092-603-6501

志賀海神社へのアクセス

博多方面からは船が便利です。志賀島航路は“ベイサイドプレイス博多”より出航します。また志賀島港から神社までは徒歩約8分です。お車の場合は無料駐車場がございます。

JR博多駅→ベイサイドプレイス タクシーで約15分、西鉄バス99系統で約20分

[往路]博多港 16:20 → 志賀島港 16:50 [復路]志賀島港 19:20 → 博多港 19:50

チケットの御案内

7/5(土)10:00より
予約開始

※座席エリアは下の図を
ご参照ください。

SS[正面指定]	¥15,000
S[正面指定]	¥12,000
A[正面指定]	¥10,000
A 桟敷[正面指定]	¥10,000
B[脇・中正面指定]	¥ 8,000
C 桟敷[脇・中正面自由]	¥ 5,000

※当日「わたつみ」の謡本を¥1,000にて発売致します。

会場

大濠公園能楽堂

[福岡市営地下鉄空港線 大濠公園駅下車 ③⑥出口より徒歩約7分]

